

2024年度  
(令和6年度)  
千葉西地区協会  
幹事理事会・理事総会議案

幹事理事会  
2024年6月21日(金)  
ホテルオークラ東京ベイ



(公財) 日本電信電話ユーザ協会  
千葉西地区協会

第一号議案	2023年度事業活動報告について
第二号議案	2023年度収支報告について
第三号議案	2023年度会計監査報告について
第四号議案	2024年度事業計画について
第五号議案	2024年度収支予算について
第六号議案	2024年度役員等について

注)本議案書に掲載しております「個人名・事業所名」につきましては、“順不同・敬称略”  
とさせていただきます。

日本電信電話ユーザ協会は、公益財団法人としての2大事業である「テレコミュニケーション教育事業」及び「ICT活用推進事業」等の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいます。

## 1. テレコミュニケーション教育事業

### 【1-1】電話対応コンクール:研修~県大会

各企業・団体等の社員の電話対応と対応技能のレベルアップを通じて、顧客満足経営の推進を図るための人材育成を目的として毎年実施しています。参加者は、毎年設定される競技問題に取り組み、電話対応サービスの技能を競い合います。2023年度は「寄り添う気持ちで、届ける安心と満足」をテーマに、食事の宅配サービスの営業担当者が、注文受付の内容を電話をかけて確認する、という設定で行われました。

千葉県大会は、4月の課題発表以降、5月~7月問題解説研修、スクリプト作成研修、収録直前研修、8月地区審査会、9月県大会、10月全国大会と、長期間にわたって取り組みを行いました。

県大会は、4年ぶりに入場制限を設けず、ステージ上での公開競技を実施、久しぶりの舞台での競技はリモートとは異なる緊張感と、応援者からの熱気により、大変盛況な大会となりました。

参加人数は、研修関係285名はコロナ禍以降最多、大会参加者は102名と前年(80名)を上回っています。

実施項目	実施概要	参加者数( )内は事業所数				
		2019	2020	2021	2022	2023
研修	(1)問題解説研修 (5/11) 集合5/11 YouTube(5月上~7月中)	4回 157名(43)	WEB 128名(39)	WEB 82名(34)	WEB 72名(30)	集合26(10) WEB74(17)
	(2)スクリプト研修 (5/23、6/2)	-	-	3回 66名(19)	3回 50名(30)	2回 50名(17)
	(3)地区大会前の直前研修 (6/12~23)	13回 145名(51)	13回 120名(41)	13回 99名(30)	8回 83名(24)	8回 100名(21)
	(4)県大会前特別研修 (9/12、13、15、16)	5回 51名(27)	5回 30名(20)	5回 31名(19)	4回 30名(12)	4回 32名(13)
	(5)全国大会前特別研修	-	-	1回 3名(1)	3回 6名(1)	1回 3名(1)
	合計(累計)	18回 353名(78)	18回 278名(100)	22回 281名(103)	18回 241名(97)	15回 285(79)
地区審査	音声収録方式により実施 (8/4~7)	149名(47)	121名(42)	108名(36)	80名(24)	102名(21)
県大会	地区予選上位31名で競う	51名(30)	30名(20)	31名(19)	30名(12)	31名(14)
全国大会	各都道府県代表57名で競う	1名	1名	1名	1名	1名

### 【1-2】電話対応コンクール:千葉県大会結果

下原里香さん(株式会社バレーナコミュニケーションズ)が優勝を勝ち取りました。県大会の優勝者には県知事賞が授与されます。また、千葉県代表として全国大会に臨んだ下原さんは、千葉県勢では2年連続の入賞を果たしました。県大会では株式会社ドコモCS千葉支店様よりドコモ賞の提供がありました。

結果	事業所名	氏名
優勝	(株)バレーナコミュニケーションズ	下原 里香
準優勝	(株)バレーナコミュニケーションズ	武田 利英子
優秀賞	(株)社ホテルオークラ東京ベイ	渡部 紗矢香
優秀賞	佐川急便(株) 成田営業所	間 清乃
優秀賞	イオンフィナンシャルサービス(株) カード東京コールセンター	山田 由香
優秀賞	(株)NTT東日本-南関東テクニカルサービスセンタ	古野 浩平
優秀賞	(株)NTT東日本-南関東テクニカルサービスセンタ	吉川 淳子
優秀賞	みずほ証券(株)	岩間 亜紀子
優秀賞	みずほ証券(株)	山村 真琴
優秀賞	(株)NTT東日本-南関東テクニカルサービスセンタ	門間 絢子
新人賞	三井住友海上火災保険(株)	三宅 佐知江



# 2023年度事業活動報告について

## 1. テレコミュニケーション教育事業

### 【2】企業電話対応コンテスト

エントリーいただいた事業所様に、専門スタッフが仮のお客さまとなって予告なしに電話をかけ、その電話対応を複数の専門家が客観的に数値化し評価、優秀企業を表彰します。また、結果から「報告書」として改善のアドバイスをフィードバックしますので、企業における電話対応サービスの向上、CS(顧客満足)経営の指針としてご活用いただけます。

2023年第26回企業電話対応コンテストでは、千葉からはキャノンカスタマーサポート株式会社様がエントリーされ優秀賞を受賞されました

### 【3】電話対応技能検定取り組み状況

電話対応のエキスパートとして即戦力になり得る社内指導者の育成を目的とした検定制度で、支部では4級受検者の受入れを行っています。

2022年度以降、開催数を拡大(4回⇒6回)するとともに、PR強化により受検者数拡大が図られています。

〔検定4級受検者数〕

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
千葉	9名	7名	20名	36名

### 【4】ビジネスマナー等研修参加状況

企業人・社会人としての心構え、ビジネスマンとしての接遇・接客・言葉使い、電話対応における基礎力向上、お客様からのクレームに対する対応スキルの向上を目的とした各種研修等を実施しました。

場所、移動時間等の制約を受けないリモート・オンライン研修の定着化で、受講者236名の増加となりました。一方、集合・対面による研修ニーズへの対応を再開、フレッシュマン、レゴ研修は集合による開催。

区分	研修項目 ①以外はZoom	実施概要	実施回数、参加者数( )内は事業所数				
			2019	2020	2021	2022	2023
継続	①フレッシュマン研修	新人社員向けセミナー	4回 114名(43)	WEB 192名(39)	WEB 184名(51)	WEB 119名(54)	4回 45名(28)
	②ビジネスマナー7/3	マナーの習得、名刺交換、美しいお辞儀、感じのよい挨拶	9回 221名(62)	1回 11名(9)	1回 21名(12)	1回 22名(13)	1回 19名(13)
	③クレーム電話対応7/26、11/29	クレーム心構え、クレーム対応の言葉使い、グループワーク	5回 116名(60)	1回 24名(9)	2回 51名(23)	2回 51名(23)	2回 44名(22)
	④リーダーシップ 指導力強化8/24、12/20	中堅社員、もしくは指導者スタッフの能力と自発性を引き出すコーチング	3回 70名(34)	1回 17名(8)	2回 42名(19)	2回 34名(20)	2回 30名(20)
	⑤ビジネスコミュニケーション 11/20、12/13	職場を居心地よくするためのビジネスコミュニケーションスキルの習得	2回 44名(20)	-	2回 34名(27)	2回 33名(20)	2回 11名(6)
	⑥アンガーマネジメント10/12	怒り、イライラを自らコントロールして快適な生活・仕事を行っていく	2回 50名(28)	-	-	1回 24名(11)	1回 11名(7)
	⑦アサーティブ12/18	互いを尊重した上で、自分の要望や意見を相手に伝える等	1回 22名(12)	-	2回 25名(19)	2回 24名(17)	1回 16名(9)
	⑧ベップトーク研修2/14	新人向け:「自分の言葉が職場環境を整える」 リーダー向け:「部下のやる気を引き出す言葉がけ」	-	-	-	2回 16名(8)	1回 22名(14)
新規	⑨段取り力! 時間管理 優先順位の付け方 2/21	業務におけるタスク管理、スケジュール管理の重要性を知り、時間管理や優先順位のつけ方などのテクニックを身につける。グループワークを通じて、自身の段取り力を確認する	-	-	-	-	1回 32名(15)
再開	⑩LEGO®SERIOUS PLAY®のメソッドと教材を活用した「自己探究」ワークショップ	LEGO教育部門が企業戦略向けに作られたワークショップ手法。ブロック作品を通して自分の特性などに気がつくことができる	-	-	-	-	1回 6名(5)
合計 (①研修除く)			25回 573名 (228)	3回 52名 (26)	9回 173名 (100)	12回 204名 (112)	16回 236名 (139)

## 2. ICT活用推進事業について

### 【1】ICT・経営トップセミナー等実施状況

春のセミナーを、来場とオンラインにより開催しました。来場者92名、オンライン184名の皆様にご参加いただきました。

事業項目	実施概要	参加者数( )内は事業所数					2023年度振り返り等
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
支部	2024年3月1日 「2024春セミナー&交流会」 ホテル グリーンタワー幕張 ■セミナー 第一部 講師 長内 厚 氏 「ビヨンド5G時代の展望」 第二部 講師 島田 慎二 氏 「Bリーグ チェアマンに学ぶ」 ■交流会 消費者啓発コト 「コト de 撃退」 NPO法人市川市民ネットワーク	集合 77 (31)	オンライ ン 65 (39)	オンライ ン 128 (78)	集合 57 オンライ ン 120	集合 92 オンライ ン 184	■来場+オンラインによるセミナー開催 ・来場およびオンライン配信によるハイブリッド ・セミナー終了後、交流会 ・講演の幕間等を活用、協会紹介PR動画 ■参加実績 目標:来場100名、オンライン300名 実績:来場92名、オンライン:184名 ■参加者の声 ・技術をビジネスに繋げるための知恵は日本の専売特許、まだまだこれからだ！ ・世界企業、日本企業の違い、戦略が良く理解できた。 ・今をときめくエヌビディア、世界のテック企業の興亡が参考になった ・千葉ジェッツの経営立て直しの裏側が参考になった！ ・価値が見いだせないものにストーリーを付けて価値を付ける、、、大変参考になった ・来場での聴講は臨場感があって良い ・質問時間が欲しかった
協賛	2024年1月24日 「新春講演会」 講師 堀尾 正樹 氏 銚子商工会議所共催	150	150	中止	164	80	■銚子商工会議所にて、主に銚子市民を集め開催







2024年春セミナー&交流会  
主催：公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 千葉支部



2024年春セミナー&交流会  
主催：公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 千葉支部



2024年春セミナー&交流会  
主催：公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 千葉支部



## 2. ICT活用推進事業について

## 【2】全国各支部のオンラインセミナーの提供

コロナ禍以降、全国各支部のセミナーもオンライン・リモート化が進みました。オンラインの特性を活かして、各支部間で相互に乗り視聴を行いました。

千葉支部では、全国各支部のセミナー計16回を紹介、約300名の方にご視聴いただきました。

項番	主催元	講演テーマ	講師等	開催日時
5月	近畿・東海・東京	地域の課題解決に向けたICT技術等の活用について	森戸 裕一 氏 ナレッジネットワーク代表取締役	2023/5/26
7月	本部・東京・東海・近畿	セミナーDX戦略の成功条件 <先行事例に学ぶDXの導入・活用ポイント>	大前 研一 氏	2023/7/5
7月	関東・東京	“ユーキョープレミアムウィメンズセッション2023” 経営セミナー：「岐路に立つ日本」	山口 真由 氏 親友大学特任教授	2023/7/13
9月	本部	デジタル人材がいない中小企業のためのDXセミナー	長尾 一洋 氏 株式会社NIコンサルティング 代表取締役	2023/9/29
10月	本部	DXビジネスワークショップ開催！	佐々木 昌宏 氏 株式会社ライフデザイン代表取締役	2023/10/6
11月	中国5支部	宇宙に行くということ	野口 聡一 氏 宇宙飛行士	2023/10/26
11月	本部	AI等のICT技術がもたらす、新たなビジネス環境への対応について！	古波鮫 大己 氏 株式会社DMMアイデアクラウド取締役	2023/12/8
12月	富山	そばや大食堂のデータ活用事例	小田島 春樹 氏 有限会社そばや 代表取締役	2022/12/15
1月	本部、東京、東海、近畿	あの大前さんに「2023年経済から見た今後の経済見通し」を学ぼう！	大前 研一 氏	2024/1/10
1月	群馬	話題のChatGPT 生成AI を学ぼう	西脇 資哲 氏 日本マイクロソフト(株)・エバンジェリスト 業務執行役員	2024/1/16
2月	石川・富山・福井	DX は日本を変えるのか	古市 憲寿 氏 (社会学者・作家)	2024/2/8
2月	九州	ピンチのあとにチャンスあり	清宮 克幸 氏 日本フットボール協会副会長	2024/2/8
2月	埼玉	野球人生から学んだチャレンジ精神	矢野 耀大 氏 (阪神タイガース前監督)	2024/2/15
2月	北海道	～AI がもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会	池谷 裕二 氏 東京大学薬学部教授	2024/2/21
2月	愛知	withコロナ・afterコロナの働き方と経営改革	牛窪 恵 氏 世代・トレンド評論家	2024/2/28
3月	東北	職場のメンタルヘルス	講師：衛藤 信之 氏 日本メンタルヘルス協会代表 心理カウンセラー	2024/3/4

## 2. ICT活用推進事業について

### 【3】ICTに関する情報発信

ホームページ、メールマガジン、テレコムフォーラム誌等を活用し、ICTを事業発展に役立てた実例を紹介する等、会員及び情報通信サービス利用者にお役立ていただける情報発信を2022年度より強化しており、千葉支部HPビュー数(アクセス数)は、前年比約2.6倍(2021年度比7.5倍)に増加しました。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
千葉支部HP ビュー数	5,492	5,556	16,020	41,584
メールマガジン数	6,427	6,175	5,986	6,021

### 【4】標的型攻撃メール訓練サービス

会員の皆様を対象に「標的型攻撃メール予防訓練サービス」を無料(1会員10名様まで)提供しています。「セキュリティ対策」のはじめの一歩として、セキュリティへの意識を向上、対応力を高めていただくため、HPやメルマガ、DM等で案内を行っています。2023年度は4社(前年3社)がご利用されました。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
標的型攻撃メール訓練	0社	5社 42ID	3社 30ID	4社 40ID

### 【5】eラーニングサービス

会員の皆様を対象に「eラーニング」を無料(1会員20名様まで)提供しています。講座内容は、新入社員向けから若手・中堅社員向け、育成担当者向け、社員共通向け等、様々なコンテンツを用意、テストでの理解度チェックも可能です。会員企業の人材育成の一助としていただくためHPやメルマガ、DM等で案内を行っています。2023年度は10社(前年18社)がご利用されました。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
Eラーニング	3社 7ID	7社 21ID	18社 142ID	10社 37ID

## 3. その他

旧地区協会毎に設けていた年会費収納のための口座振替用口座は、新2地区の口座へ切替を行い、切替後は旧地区協会の口座は解約を実施しました。(2023年12月実施)



## 4. 会員数状況等について

会員の維持・拡大に関しては、HPやメールマガジン、テレコムフォーラム等によるイベントニュースやICTの最新情報の発信、ICTセミナー等による新規入会希望事業所へのアプローチ、役員・会員企業様からの紹介、電話対応コンクール参加を契機とした勧奨等を行いました。新規会員は5件にとどまりました。一方で、経費削減等の経済事情などによる退会が92会員を数え、トータル87会員の純減となりました。

引続き、各施策を通じた新規会員の拡大に取り組んでまいりますので、役員・会員企業様からの紹介等のご支援についてご理解、ご協力をお願い致します。

## [会員数状況]

	地区協会	2021年度末	2022年度末	2023年度(2024年3月末)			
				入会数	退会	前年増減比	合計
千葉	東地区	782	744	5	40	▲35	709
	西地区	475	452	0	52	▲52	400
	合計	1,257 (▲102)	1,196 (▲61)	5	92	▲87	1,109

( )内は前年増減比

自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日

【収入の部】		①前年度(2022年度)決算				②当年度(2023年度)決算				(単位:円)	
項目	支部	東地区	西地区	合計	支部	東地区	西地区	合計	増減	備考	
事業収入(業務提携費等)	7,045,897			7,045,897	6,555,007			6,555,007	▲ 490,890	情報誌発行数減、封入チラシ数減による業務提携収入減	
事業収入(会費等収益)		3,727,500	2,225,000	5,952,500		3,545,000	2,035,000	5,580,000	▲ 372,500	会員減に伴う会費収入減	
事業収入(家賃分)	487,800			487,800	487,800			487,800	0		
雑収入	5,685	49	30	5,764	7,056	53	31	7,140	1,376		
内部取引収入(地区→支部)	1,245,903			1,245,903	3,478,266			3,478,266	2,232,363	地区から支部への事業移行に伴う運営費移管による収入増	
電話対応コール業務提携費用(本部)	2,992,000			2,992,000	2,690,456			2,690,456	▲ 301,544	業務提携費削減	
A.小計	11,777,285	3,727,549	2,225,030	17,729,864	13,218,585	3,545,053	2,035,031	18,798,669	1,068,805		
前年度繰越金	2,418,334	9,869,941	6,449,747	18,738,022	1,163,323	11,447,352	7,366,862	19,977,537	1,239,515		
合計	14,195,619	13,597,490	8,674,777	36,467,886	14,381,908	14,992,405	9,401,893	38,776,206	2,308,320	—	
										11697603	
【支出の部】		①前年度(2022年度)決算				②当年度(2023年度)決算				(単位:円)	
区分	項目	支部	東地区	西地区	合計	支部	東地区	西地区	合計	増減	備考
事業費	電話対応競技会費	3,339,402	373,891	104,000	3,817,293	4,017,493	323,000	118,000	4,458,493	641,200	集合開催、参加人数増等に伴う運営費用増
	セミナー費(ビジネス等)	809,144	220,000	220,000	1,249,144	1,105,102			1,105,102	▲ 144,042	地区→支部へのセミナー事業移行、委託業務集約による費用減
	セミナー費(ICT関連)	3,089,166	181,819		3,270,985	1,960,610	181,819		2,142,429	▲ 1,128,556	本部委託費(講演者)活用による費用減
	ネット情報提供費	804,000			804,000	804,000			804,000	0	
	委員会費(もしもし検定)				0	3,124			3,124	3,124	
	情報施設見学会費				0				0	0	
	組織強化費	80,077	59,160	47,146	186,383	47,529	30,526	11,434	89,489	▲ 96,894	
	情報誌出版費	2,385,706			2,385,706	2,287,193			2,287,193	▲ 98,513	情報誌発行数減に伴う費用減
	B.小計	10,507,495	834,870	371,146	11,713,511	10,225,051	535,345	129,434	10,889,830	▲ 823,681	—
管理費	会議費		19,379	19,379	38,758	343,587	213,660	145,820	703,067	664,309	集合会議増加による運営費用増
	諸経費	1,363,175	374,120	208,795	1,946,090	1,261,538	329,819	153,542	1,744,899	▲ 201,191	委託事業集約による集約効果による費用減
	減価償却費	110,022			110,022	110,022			110,022	0	
	C.小計	1,473,197	393,499	228,174	2,094,870	1,715,147	543,479	299,362	2,557,988	463,118	—
表彰費	表彰費		32,660	163,460	196,120	0	25,146		25,146	▲ 170,974	
	D.小計	0	32,660	163,460	196,120	0	25,146	0	25,146	▲ 170,974	—
内部取引	上部費-運営資金(地区→支部)		775,096	470,807	1,245,903	0	2,163,737	1,314,529	3,478,266	2,232,363	地区→支部事業への移行に伴う運営費用移管に伴う費用増
	法人税分担費	617,403			617,403	488,266			488,266	▲ 129,137	本部通知見込額
	消費税相当額	157,530	114,013	74,328	345,871	194,111	97,264	38,028	329,403	▲ 16,468	本部通知見込額
	その他	276,671			276,671	315,890			315,890	39,219	本部通知見込額
	E.小計	1,051,604	889,109	545,135	2,485,848	998,267	2,261,001	1,352,557	4,611,825	2,125,977	—
F.費用合計=B+C+D+E	13,032,296	2,150,138	1,307,915	16,490,349	12,938,465	3,364,971	1,781,353	18,084,789	1,594,440		
G繰越額=A-F	1,163,323	11,447,352	7,366,862	19,977,537	1,443,443	11,627,434	7,620,540	20,691,417	713,880		
当期経常増減(単年度の収支差額)	-1,255,011	1,577,411	917,115	1,239,515	280,120	180,082	253,678	713,880	▲ 525,635		

## 2023年度会計監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉西地区会則第12条4項に基づき、2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉西地区協会の財務状況について、出納簿・証拠書類・預金通帳・現金等を照合した結果、適正且つ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

2024年5月29日

会計監事

待山克典



(松戸商工会議所 会頭)

2024年6月4日

会計監事

小田山 博史  
(柏商工会議所 会頭)

代理

高橋直資



(柏商工会議所 専務理事)

## &lt;基本方針&gt;

- 日本電信電話ユーザ協会は、公益財団法人として2大事業である「**テレコミュニケーション教育事業**」及び「**ICT活用推進事業**」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいます
- **テレコミュニケーション教育事業**については、最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、未参加企業への積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組めます。より多くの方に参加いただけるようICTを活用したリモート方式での開催を推進します。
- **ICT活用推進事業**については、引き続き、企業の課題解決や生産性向上に向けたDXの導入や、不安定な世界情勢等を背景に更に意識が高まっている最新の情報セキュリティ対策、ICTを活用した企業の働き方改革、地域課題・まちづくりを解決するICTなどをICTセミナーの主要テーマとしてご提供して参ります

## &lt;取組みスタンス&gt;

- ・協会事業を「もっと知ってもらう」活動（～HP、メルマガ等情報発信や訪問活動を強化）
- ・事業運営の効率化の推進（～DX化、リモート・オンラインの更なる活用）
- ⇒地域へのテレコミュニケーション事業、ICT活用推進事業の普及拡大を促進

取組	具体的な取組み
1. テレコミュニケーション教育事業	<p>電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定等を通じて、参加企業における電話対応品質の向上、参加者のスキルアップ等に役立つ取組を推進します。</p> <p>電話対応コンクールについては、最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組めます。「テレコミュニケーション等の各種研修」⇒「電話技能検定」⇒「電話対応コンクール」を一連の育成事業として捉え、育成サイクルの循環構築を目指します。</p> <p><b>【1】電話対応コンクール 【参加者目標 150名】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修や地区審査会は、より多くの方に参加いただけるようリモート方式により実施</li> <li>・県大会は会場で競技・審査を行うとともに、競技模様はライブ配信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去参加企業等への勧奨実施</li> <li>・電コン未経験企業・団体へのDM・電話によるアプローチ</li> <li>・電話対応コンクール県大会の委託化を推進</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【2】電話技能検定(もしもし検定)の受検機会確保</b> 支部主催の受検の隔月開催継続(年間5回)</p> <p><b>【3】ビジネスマナー等研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレッシュマン、ビジネスマナー、クレーム電話対応、リーダーシップ強化、職場を良くするコミュニケーション、アンガーマネジメント、ペップトーク、段取力向上等の各研修を研修を開催 ※商工会議所との共催・後援による開催検討</li> </ul>
2. ICT活用推進事業	<p>課題解決に向けたDXの導入や、不安定な世界情勢を背景に更に意識が高まっている最新の情報セキュリティ対策、コールセンタや企業の問い合わせ手段として活用されつつあるChatボット機能に使用されている最新技術「chatGPT」、ICTを活用した企業の働き方改革、地域課題・まちづくりを解決するICTなどを、ICT活用推進セミナーの主要テーマとして提供していきます。</p> <p><b>【1】全国各支部とのオンライン共催セミナー(相乗り)</b> 全国各支部が実施するセミナーをオンラインにより提供</p> <p><b>【2】新春講演会(第4四半期)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名人+ICTセミナー実施 【参加者目標 300名】</li> <li>・アーカイブ配信利用による視聴機会の確保・拡大</li> </ul> <p><b>【3】商工会議所様等との連携(共催、後援)によるICTセミナー実施</b> ※旧地区講演会・セミナーとの連携</p>



# 2024年度事業計画について

取組み	具体的な取組み
<p>3. 会員サービスの向上等</p>	<p>今後とも会員企業のご意見を積極的にお聞きし、会員満足度の向上を目指すとともに、ICTセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。</p> <p><b>【会員サービス】</b></p> <p>【1】協会特典(無料施策、無料セミナー等)の提供          標的型攻撃メール訓練サービス、eラーニングサービス、テレワーク導入支援、ビジネスマナー研修やICT・経営トップセミナーの無料施策提供          ※「eラーニングサービス」は根強い人気がある「新入社員及び若手社員向け」の自学自習コンテンツ等を充実</p> <p>【2】ICT利活用促進のため最新情報発信          ・HPやメルマガ等を活用したタイムリーな情報発信を継続          ・毎月発行する「テレコムフォーラム誌」への案内資料同梱発送の継続          ⇒研修やイベントの参加募集案内、新規特典含めた会員特典の紹介案内</p> <p>【3】会員交流施策等の企画・検討          ・施設見学会やスポーツ観戦等の行事企画</p> <p><b>【新規会員勧奨】</b></p> <p>【1】協会役員、商工会議所、NTTグループ等との連携強化による新規会員獲得          ・会報誌等への協会PRチラシ同梱による訴求等</p> <p>【2】あらゆる機会を捉えた協会役員様への紹介等をお願い</p>
<p>4. 円滑な協会運営</p>	<p>事業・行事運営の効率化にむけた等について協会自らがDX化実践          オンライン・リモート活用の定着化、非対面によるオペレーション、委託化は継続</p> <p>【1】事業の効率化、省力化、DX化          ・オンライン・リモート活用による効率的な事業運営は継続          ・各種行事の業務委託化、人材派遣社員等活用</p> <p>【2】会議運営          ・支部理事会および地区協会幹事理事会は集合開催          ・地区協会統合後の大型化した東・西地区協会のコロナ禍以降の円滑な運営          「幹事理事会」は集合開催、「理事総会」は書面による決議を実施          ※今後は「幹事理事会」「理事総会」の一体開催も視野</p> <p>【3】2024年度年会費より、経費削減のため口座振替案内の郵送を廃止、ホームページにより案内実施</p> <p>【4】千葉支部の事務室移転を年内予定          現 在)千葉市美浜区中瀬1-3幕張テクノガーデンD棟13階          移転先)船橋市 NTT船橋湊ビル3階</p>

# 2024年度事業計画について

## 5. 年間スケジュール

NO	施策名	主催区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	理事会・総会	支部・地区		●15(水) 支部理事会	●13(木) 東地区幹事理事会 ●21(金) 西地区幹事理事会	東西2地区理事総会 書面開催 6月～8月発送										
2	電話対応コンクール	支部・地区		●事前勉強会 ①問題解説研修 ・17(集合) ・5/上～7末 (YouTube) ②スクリプト研修 ・30(集合)	②スクリプト研修 ・11(Zoom) ③収録前研修 ・Zoom 6/26、28 7/2,4 ・電話 6/25,27 7/3,5	●対応収録 ・22～26 ●審査会 (時期別途) 県大会参加者 決定31名	●県大会前研修 (時期別途)		●県大会 ・3(木) 美浜文化ホール ●関東ブロック研修 ・18(金)	●全国大会 ・15(金) 高知市						
3	テレコムコミュニケーション研修	支部		●フレッシュマン ・13(リモート)	●フレッシュマン ・7(リモート)	●ビジネスマナー ●クレーム電話対応	●リーダーシップ		●アンガーマネジメント	●クレーム電話対応 ●アンガーマネジメント	●ビジネスコミュニケーション ●リーダーシップ	●ベッツーク	●段取り力			
		他支部(有様)	他支部の有料オンラインセミナー案内													
4	ICTセミナー、会員交流事業	支部・地区	各支部のオンラインセミナー共催等													
			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">                     会員交流事業実施検討                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">                     新春講演会 オンラインセミナー                 </div>													
5	もしもし検定4級	支部	●3(水)		●5(水)		●7(水)				●4(水)		●5(水)			

# 2024年度事業計画について

## 第37回電話対応コンクール千葉県大会

- 1、開催日 2024年10月3日(木)
- 2、開催場所 千葉市美浜文化ホール(予定) 千葉市美浜区真砂5-15-2
- 3、実施内容 開会式・競技・表彰式
- 4、後援 千葉県  
株式会社千葉日報社  
一般社団法人千葉県商工会議所連合会  
千葉県商工会連合会  
NTTドコモCS千葉支店  
東日本電信電話株式会社千葉事業部
- 5、表彰 優勝(1名)・準優勝(1名)・優秀賞(8名)・新人賞(1名) 計11名

- ・第63回電話対応コンクール全国大会
- ・第27回企業電話対応コンテスト成績発表会

- 1、開催日 2024年11月15日(金)
- 2、開催場所 高知県立県民文化ホール  
(高知市本町4-3-30)
- 3、実施内容 開会式・競技・表彰式
- 4、後援 総務省 日本商工会議所、全国商工会連合会  
一般社団法人電気通信事業者協会  
一般社団法人日本コールセンター協会  
公益財団法人企業情報化協会  
東日本電信電話株式会社  
西日本電信電話株式会社  
株式会社NTTドコモ  
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社



## 2024年度収支予算について

自 2024年4月 1日  
至 2025年3月31日

(単位:円)

【収入の部】	①2023決算				②2024予算				増減	備考
	項目	支部	東地区	西地区	合計	支部	東地区	西地区		
事業収入(業務提携費等)	6,555,007			6,555,007	7,330,756			7,330,756	775,749	業務提携費予算は前年並み確保
事業収入(会費等収益)		3,545,000	2,035,000	5,580,000		3,327,000	1,955,000	5,282,000	▲ 298,000	会員減
事業収入(家賃分)	487,800			487,800	487,800			487,800	0	
雑収入	7,056	53	31	7,140	6,375			6,375	▲ 765	
内部取引収入 (地区→支部)	3,478,266			3,478,266	3,410,000			3,410,000	▲ 68,266	地区から支部への事業移行に伴う 運営費移管
電話応対コール業務提携 費用(本部)	2,690,456			2,690,456	2,600,000			2,600,000	▲ 90,456	本部提携費収入
小計	13,218,585	3,545,053	2,035,031	18,798,669	13,834,931	3,327,000	1,955,000	19,116,931	318,262	
前年度繰越金	1,163,323	11,447,352	7,366,862	19,977,537	1,443,443	11,627,434	7,620,540	20,691,417	713,880	
A. 合計	14,381,908	14,992,405	9,401,893	38,776,206	15,278,374	14,954,434	9,575,540	39,808,348	1,032,142	—

11697603

【支出の部】	区分	項目	①2023決算				②2024予算				増減	備考
			支部	東地区	西地区	合計	支部	東地区	西地区	合計		
事業費	電話応対競技会費	4,017,493	323,000	118,000	4,458,493	3,798,077	323,000	118,000	4,239,077	▲ 219,416	研修映像費用削減	
	セミナー費 (ビジネス等)	1,105,102			1,105,102	831,227			831,227	▲ 273,875		
	セミナー費 (ICT関連)	1,960,610	181,819		2,142,429	2,033,565	200,000		2,233,565	91,136		
	ネット情報提供費	804,000			804,000	805,700			805,700	1,700		
	委員会費 (もしもし検定)	3,124			3,124	3,124			3,124	0		
	情報施設見学会費				0	400,000			400,000	400,000		
	組織強化費	47,529	30,526	11,434	89,489	71,642			71,642	▲ 17,847		
	情報誌出版費	2,287,193			2,287,193	2,133,000			2,133,000	▲ 154,193	発行数減	
	B. 小計	10,225,051	535,345	129,434	10,889,830	10,076,335	523,000	118,000	10,717,335	▲ 172,495	—	
管理費	会議費	343,587	213,660	145,820	703,067	217,291	300,000	300,000	817,291	114,224		
	諸経費	1,261,538	329,819	153,542	1,744,899	1,414,227	329,819	153,542	1,897,588	152,689		
	減価償却費	110,022			110,022	131,026			131,026	21,004		
	C. 小計	1,715,147	543,479	299,362	2,557,988	1,762,544	629,819	453,542	2,845,905	287,917	—	
表彰費	表彰費	0	25,146		25,146	25,146			25,146	0		
	D. 小計	0	25,146	0	25,146	25,146	0	0	25,146	0	—	
内部取引	上部費・運営資金 (地区⇒支部、本部)	0	2,163,737	1,314,529	3,478,266	1,301,640	2,070,000	1,340,000	4,711,640	1,233,374	本部通知見込額	
	法人税分担費	488,266			488,266	488,266			488,266	0	本部通知見込額	
	消費税相当額	194,111	97,264	38,028	329,403	194,111	97,264	38,028	329,403	0	本部通知見込額	
	その他	315,890			315,890	315,890			315,890	0	本部通知見込額	
E. 小計	998,267	2,261,001	1,352,557	4,611,825	2,299,907	2,167,264	1,378,028	5,845,199	1,233,374	—		
F. 費用合計 =B+C+D+E	12,938,465	3,364,971	1,781,353	18,084,789	14,163,932	3,320,083	1,949,570	19,433,585	1,348,796			
G繰越額=A-F	1,443,443	11,627,434	7,620,540	20,691,417	1,114,442	11,634,351	7,625,970	20,374,763	▲ 316,654			
当期経常増減 (単年度の収支差額)	280,120	180,082	253,678	713,880	▲ 329,001	6,917	5,430	▲ 316,654	▲ 1,030,534			



## 2024年度地区役員等について

2024年6月より2年間(2026年度幹事理事会・理事総会まで)

会 職	氏 名	事 業 所 名	役 職	旧地区
会 長	村岡 実	市川商工会議所	会頭	市川
副会長	松戸 徹	船橋市	市長	船橋
副会長 兼会計監事	待山 克典	松戸商工会議所	会頭	松戸
副会長 兼会計監事	小田山 博史	柏商工会議所	会頭	柏
副会長	茂木 佐平治	野田商工会議所	会頭	野田
幹事理事	田中 政彦	浦安商工会議所	専務理事	市川
幹事理事	芦澤 直太郎	習志野商工会議所	会頭	船橋
幹事理事	周郷 寿雄	八千代商工会議所	会頭	船橋
幹事理事	井手 勝則	鎌ヶ谷市商工会	会長	船橋
幹事理事	藤田 勝幸	セイコーインスツル株式会社	高塚事業所長	松戸
幹事理事	松川 正	松川産業株式会社	相談役	松戸
幹事理事	田口 佳子	流山商工会議所	会頭	柏
幹事理事	村越 孝一	我孫子市商工会	会長	柏
幹事理事	中屋 智章	柏市沼南商工会	会長	柏
幹事理事	澤田 修	野田市関宿商工会	会長	野田
幹事理事	山本 章裕	山本建設工業株式会社	相談役	野田
顧 問	松村 悟志	東日本電信電話株式会社 千葉支店	ビジネスサポート グループ長	—

注)旧地区名は省略して表記しています

注)異動等により交代があった場合は速やかにご連絡をお願いします

注)委嘱依頼・委嘱状等は省略しておりますが、必要な場合はご連絡をお願いします

## 2024年度地区役員等について

2024年6月より2年間(2026年度幹事理事会・理事総会まで)

会職	氏名	事業所等名	役職	旧地区
理事	篠田 好造	船橋商工会議所	会頭	船橋
理事	平川 昌宏	白井市商工会	会長	船橋
理事	小倉 義雄	株式会社船橋カントリー倶楽部	代表取締役社長	船橋
理事	吉越 善次	株式会社千葉興業銀行 船橋支店	執行役員 船橋ブロック長兼船橋兼夏見支店長	船橋
理事	酒井 正平	東京ハイ信用金庫	理事長	市川
理事	羽生 弘	京葉瓦斯株式会社	取締役社長	市川
理事	齊藤 義弘	株式会社スズキ技研	管理部長	市川
理事	下村 律夫	株式会社オリエンタルランド	IT統括部長	市川
理事	中村 政邦	市川企業懇話会	代表	市川
理事	藤田 仁	ブリーズベイホテル株式会社市川グランドホテル	営業推進部長	市川
理事	古賀 智己	日本電気株式会社 我孫子事業場	地区責任者	柏
理事	高橋 直資	柏商工会議所	専務理事	柏
理事	泉水 宏之	株式会社千葉銀行 柏支店	柏支店長	柏
理事	泉 ヤエ子	泉商事株式会社	取締役	柏
理事	地藏堂 剛	京葉瓦斯株式会社	お客様コールセンターサポートGマネージャー	松戸
理事	入江 和彦	松戸商工会議所	専務理事	松戸
理事	長江 曜子	株式会社加藤組・石匠あづま家	代表取締役社長	松戸
理事	桜井 寛樹	株式会社千葉銀行 松戸支店	支店長	松戸
理事	宮部 仁志	キッコーマン株式会社	総務部長	野田
理事	戸邊 寛	総武物流株式会社	代表取締役社長	野田
理事	家田 真人	株式会社千葉興業銀行 野田支店	支店長	野田
理事	今村 正美	野田ガス株式会社	取締役総務部長	野田
理事	大久保 貞則	野田市役所	総務部長	野田
理事	山本 和也	野田商工会議所	専務理事	野田
理事	茂木 常男	株式会社千秋社	取締役 総務本部長	野田
理事	田中 博	江戸川電子株式会社	相談役	野田
理事	福田健二郎	株式会社千葉銀行 野田支店	支店長	野田

注)旧地区名は省略して表記しています

注)異動等により交代があった場合は速やかにご連絡をお願いします

注)委嘱依頼・委嘱状等は省略しておりますが、必要な場合はご連絡をお願いします

■日時 2024年6月21日(金) 11:00~12:00

■場所 ホテルオークラ東京ベイ

■内容 以下のとおり

第一号議案	2023年度事業活動報告について	承認(賛成16、反対0)
第二号議案	2023年度収支報告について	承認(賛成16、反対0)
第三号議案	2023年度会計監査報告について	承認(賛成16、反対0)
第四号議案	2024年度事業計画について	承認(賛成16、反対0)
第五号議案	2024年度収支予算について	承認(賛成16、反対0)
第六号議案	2024年度役員等について	承認(賛成16、反対0)

【結 果】 すべての議案について、全役員の賛成をもって承認

## その他の連絡事項

全ての議案について、全役員の賛成をもって可決されました。

今後も、会員企業・団体のご意見を積極的にお聞きし、会員満足の上昇を図るとともにICTセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。

また、当協会自身がICT活用のモデルとなるべく、積極的にDX等の導入を図るとともに、更なる業務効率化の取組みを行って参ります。

役員の皆様方の会員拡大、各種事業への参画等、更なるご支援、ご協力をお願いします。

※議案書・議事録は千葉支部ホームページに掲載

議事録署名人 千葉支部 事務局長 川口 泰久

